

講義録レポート

講義録コード

—

講 座	税 理 士	科 目	財務諸表
コース	アウトプット強化ゼミ	回 数	第2回
用 途			

講師名	杉田 亜紀 先生	講義録 の 内訳	板 書	2 枚
			正誤表	(該当教材名) 0 枚
			その他	補助レジュメ
				0 枚

実施テスト		

使用教材	速修コース財務諸表論 アウトプット強化ゼミ 第2回レジュメ
------	-------------------------------

配布教材	
------	--

備 考	* 個別DVDにてご視聴の方へ 正確な講義時間につきましては、DVDケースの背表紙下に記載されていますので適宜ご確認下さい。 (例) ①51 記載の場合、前半講義 51分 (答練・演習の場合は、解説もしくは事前講義 51分を表します)
-----	--

税理士 講義録	科目	速修コース財務諸表論 アウトプット強化ゼミ	回数	2
---------	----	--------------------------	----	---

配布物	杉田 先生
-----	-------

P 5

● 正確な期間損益計算

$$\begin{array}{ccccc}
 & & & \text{差額} & \\
 & & & \downarrow & \\
 \text{期間収益} & - & \text{期間費用} & = & \text{期間利益} \\
 \uparrow & & \uparrow & & \\
 & \text{対 応} & & & \therefore \text{正確} \\
 & \text{(費用収益対応原則)} & & &
 \end{array}$$

P 11

● 保守主義＝費用（損失）はやめに計上

$$\begin{array}{lcl}
 \text{定額法} & \Rightarrow & \text{減価償却費} - \text{定額} \\
 \boxed{\text{定率法}} & \Rightarrow & \text{減価償却費} \quad \text{初期} \oplus \quad \text{後半} \ominus \\
 \uparrow & & \\
 \text{採用} & &
 \end{array}$$

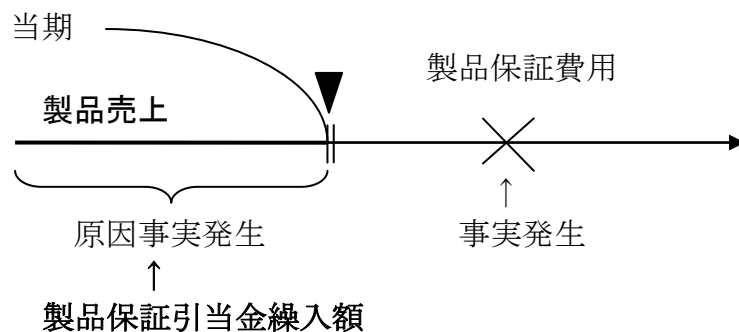
P 15

● B/S の内容

	目的	重視 F / S	副次的 F / S
動態論 (収益費用アプローチ)	: 適正な 期間損益計算	P / L	B / S 未解項目の 残高表
資産負債アプローチ	: 適正な 企業価値計算	B / S	P / L 利益の内訳表

P 19

●発生主義



P 31

●資本利益区分の原則と

配当

企・原	<株主資本>	会社法
払込資本 (維持拘束性)	資本金	
	資本準備金	
	その他資剰	←配当ⓐ
留保利益 (処分可能性)	利益準備金	
	その他利剰	←配当ⓐ